

「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

団 体 名	0-garu			
事 業 名	広がる×つながる！親子のオーガルプロジェクト			
実 施 期 間	令和7年8月9日～令和8年2月7日			
事業の目的 及び期待する効果	<p>小樽市内には、当団体以外にも子ども向けに活動をしている団体も多いが、どこも周知で困っていると感じています。外遊びや自然体験は、各家庭だけでは難しい時代であり、0-garuが主体となって、市内各団体と連携しながら、市内各地で活動を広げ、各エリアの親子がより参加しやすいよう、活動の場、幅を広げたいと考えています。</p> <p>各団体の得意分野と0-garuの活動を組み合わせることで、より多彩な講座を開催できる。また、いろいろな場所・会場で行うことで、自宅の近くで参加できるようになり、気軽に各種講座に参加できるのではと期待しています。</p>			
実 施 額	事業費	210,000 円	助成額	186,400 円
事 業 内 容	<p>1. 祝津たなげ会とのコラボ</p> <p>①8月17日「浮き球絵付け体験」 茨木家中出張番屋を会場に、硝子の浮き球にアクリル絵の具等で絵を描いてもらいました。たなげ会の方は番屋を案内し、ニシン漁に関する展示など見せてもらいながら話していただきました。最後に乾いた浮き球に網掛けを行いました。</p> <p>②10月11日「浮き球絵付け体験」 老人保健施設「モエズガーデン小樽」を会場に、硝子の浮き球にポスカ（油性ペン）で絵を描いてもらいました。また、真っ白なホタテの貝殻を絵馬に見立て、願い事を書いてもらいました（後日、番屋横の恵美須神社に奉納）。モエズガーデンの利用者（高齢者）と親子が三世代で、和気あいあいと一緒に体験を行いました。たなげ会の方にはモッコなどニシン漁の道具を持ってきてもらい、歴史などの説明をしてもらいました。</p> <p>③1月11日「絵合わせカードづくり」 たなげ会の皆さんが、ホタテの貝殻で絵合わせ（神経衰弱のような遊び）カードを作っているのをヒントに絵合わせカードづくりを行いました。参加者は、小さいお子さんだったこともあり、紙のカードも使い絵を描いてもらいました。</p> <p>2. 朝里川温泉にある Nature Nest とのコラボ</p> <p>①8月9日「ブルーベリー摘み体験」 朝里川温泉にある Nature Nest の畑でブルーベリーを摘む予定でしたが、思いがけず猛暑でスズメバチに食べられてしまい全滅…。仕方ないので、以前に Nature Nest の方が摘んで保存していたブルーベリーを使い、親子でパ</p>			

フェを作りました。また、Nature Nest の Steven さんがブルーベリークイズを行い、広い野原のなかで宝探しゲームをしました。
 ※7月19日に企画した「野草ぬり絵」と10月25日に企画した English Halloween は参加者が集まらず、中止となりました。

3. たる BOOK とのコラボ

①11月22日「紙芝居を楽しもう」

老人保健施設「モエズガーデン小樽」を会場に、たる BOOK さんに消防犬ぶん公の紙芝居を読んでもらい、モエズガーデン利用者の高齢者たちと参加した親子の三世代で楽しみました。その後、写真ではありますが、博物館にある「ぶん公のはく製」や旧運河プラザ前の服を着せられた「ぶん公の銅像」を見せ、自分なりに服を着せてみよう！と「ぶん公ぬり絵」を楽しみました。
 ※ぬり絵は、消防本部からいただいたデータを印刷して使用。

②12月13日「親子でしめ縄づくり」

たる BOOK さんからしめ縄に関する絵本を読んでもらったあと、親子で大きなしめ縄づくりに挑戦しました。日本のしめ縄の習わしなどを学びながら、70センチを超える本格的なしめ縄を一から作りました。

③2月7日（未実施）「絵本と雪あそび」

雪にまつわる絵本を読んだ後、レピオ室内に雪を持ち込み、室内でもできる雪遊びを行う予定です。

※事務局注：実施概要書では「市場とのコラボ」も開催予定でしたが、予定していた南樽市場が使用できず、代替となる会場（市場）が見つからなかったため、市場とのコラボは削除となりました（事務局に「内容変更承認申請書」の提出あり）

◎事業の日程について

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
6月24日	0-garu 公式 Instagram ページ開設		
8月4日	事業周知用0-garuパンフレット制作	300部	100部配布
8月9日	ブルーベリー摘み体験	12～15名	20名
8月17日	浮き球絵付け体験	12～15名	23名
10月11日	浮き球絵付け体験	12～15名	29名
11月22日	紙芝居を楽しもう	12～15名	28名
12月13日	親子でしめ縄づくり	12～15名	5名
1月11日	絵合わせカードづくり	12～15名	2名
2月7日		12～15名	

◎事業評価について

1. 事業の目的の達成度

- ・今まで Facebook ページだけだったところ、若いお母さんたちに周知できるよう、Instagram を開設。その QR コードを載せた告知用パンフレットを作成。講座の都度、チラシを作製・配布するのではなく、SNS を使った宣伝に切り替えたことで、一部の講座はすぐに満員になるなど集客効果が見られた。
- ・決まった会場で行いがちだった講座を祝津や朝里川温泉などにして、参加しやすくなったという親子もいた(その逆もいました)。
- ・たまたま講座依頼のあったモエズガーデン小樽を会場に、今回のコラボ講座を行ったところ、新たな活動の幅が増え、三世代交流の場も作れて良かったと思う。

2. 事業の効果（参加人数の面から）

(実績の参加人数は想定した人数の何パーセントだったか) ※実績数÷想定数で計算

(8月から1月の合計) $107 \div 90 = 118\%$

(上記の割合となった理由や上記の割合に対する自己評価などを記入すること)

Instagram と Facebook を連動させて周知し、チラシ印刷の代わりに SNS で広告を行ったことで、これまでに参加したことのなかった親子・家族から申し込みがあり、特に夏場は多くの参加があり、良かった。ただ、(上記に記載は省略したが) 企画・周知したのに参加者ゼロだった講座もいくつかあり、講座内容の更なる検討が必要だと感じた。また、冬は感染症流行の関係もあり SNS で広告をおこなっても伸び悩んだ。今後は、開催時期の検討も必要だと思った。

O-garu は本事業以外にも様々な場所・団体から講師依頼を受けることがあり、今回作成したパンフレットは、ふるさとまちづくり助成金以外の講座・イベントに出店している時にも、もっと積極的に配布するべきだったと思う。来年度はそうしていきたい。

3. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

特に夏休み期間の 8 月に行った講座は、お母さんだけでなくお父さんも参加してくれた家族が多く「こういう講座をやっている団体があるとは知らなかった」という意見が多く聞かれた。まだまだ知られていないと感じた。また、多くの講座で「家ではなかなかできない経験ができた」という声も聞かれた。

4. 今後の事業について

来年度は、また別の団体とのコラボも行いたいですが、今年 3 団体とコラボするだけでも開催講座数が多くて運営が大変だったので、来年度は 2 団体を考えている。(コラボ先は未定)

今年度コラボした 3 団体と、新たなコラボ団体と共に、秋に共同でフェスティバルのようなイベントが開催できればと考えています。